乳幼児健康診査





- 1 母子健康手帳を必ず持参してください
- 2 風邪症状(咳、鼻水、発熱など)があるなど、体調の悪いときは、別の日に受診してください
- 3 所要時間は、健康診査が受け付けから2時間~2時間30分程度、歯科健康診査が受け付けから1時間~1時間30分程度です
- 4 健康診査はアンケートに記入の上、持参してください
- 5 指定された会場以外で受診を希望する場合は、1週間前までに祖父江町・平和町に在住の方は健康推進課へ祖父江町・平和町以外に在住の方は保健センター祖父江支所(**ぐ**97-7000)へ連絡してください
- 6 歯科診察を受ける方は、歯みがきをしてから出掛けてください
- 7 全て無料です

遺健康推進課 €21-2300

健康診査

名称	日時〔対象	四分時間 . 中容		
	祖父江町・平和町以外に在住の方	祖父江町・平和町に在住の方	一 受付時間・内容	
4カ月児 健康診査	2月8日休 (R 5.9.16~30生) 2月29日休 (R 5.10.1~15生) 保健センター	2月2日〜 〔R 5.9~R 5.10月生〕 保健センター祖父江支所	詳しくは、事前に送付する健診 案内で確認してください。 指定された受診日の1週間前ま でに届かない場合は、健康推進課 へ問い合わせてください。	
1歳6カ月児健康診査	2月9日金 (R 4.7.1~15生) 2月21日(水) (R 4.7.16~31生) 保健センター	2月5日(月) 〔R 4.6~R 4.7月生〕 保健センター祖父江支所		
3歳児 健康診査	2月7日(x) [R 3.2.1~13生] 2月20日(x) [R 3.2.14~28生] 保健センター			

歯科健康診査

	名称	日時〔対象〕・場所	受付時間	内容
祖父江町・平和町以外	0歳児 歯科健康診査	3月14日休 [R 5.7月生] 保健センター	午後1時~1時30分 〒3月7日休までに、健康 推進課へ	
	1 歳児 歯科健康診査	2月8日休 [R 5.2月生] 保健センター		歯科診察、栄養指導、歯みがき 指導、フッ素塗布(希望者のみ)
	2歳児、 2歳6カ月児 歯科健康診査	2月1日休 〔R 4. 2月生・R 3. 8月生〕 保健センター	午前9時15分~10時	
祖父江町・ 平和町在住 の方が対象	総合歯科健康診査	3月19日(W) 0歳児 [R 5.7月生] 保健センター祖父江支所 2月13日(W) 1歳児 [R 5.2月生] 2歳児 [R 4.2月生]	【0歳児】 午後1時45分~2時 ■3月12日火までに、健 康推進課へ 【1歳児】 午後0時50分~1時	□
		2歳6カ月児〔R 3.8月生〕 保健センター祖父江支所	【2歳児、2歳6カ月児】 午後1時15分~1時30分	

休日急病診療



当直医療機関(右表)の受付時間

土曜(外科・内科)午後1時~4時30分 日曜、祝休日(外科)午前9時~午後4時30分

休日急病診療所 € 36-3006

診療科目 内科・小児科

受付時間 午前9時~11時30分 午後1時~4時30分

※休日急病診療所では、新型コロナウイルス感染症に 関する検査は実施しておりません

※保険証と現金をお忘れなく



所在地

中野宮町 60 (稲沢市医師会館内)



上記の受付時間外、平日夜間に急病で困ったときは 県救急医療情報センター (ぐ 0586-72-1133) へ

外 科		内 科	
根木クリニック ぐ 0567-47-1233	2/3(生)	オリーブ内科クリニック (*) 21-1177	
• 0307-47-1233	2/4(日)	休日急病診療所 ※左図参照	
花井医院 € 21-2221	2/10生	きむら内科内分泌・ 糖尿病クリニック ぐ 23-2520	
• 21 2221	2/11覙	休日急病診療所 ※左図参照	
よう泌尿器科・皮フ科 ぐ 22-1800	2/12(休)		
宮崎外科 ぐ 21-0856	2/17生	ぬまた小児科クリ ニック ぐ 21-0322	
• 21 0030	2/18(日)	休日急病診療所 ※左図参照	
たけむらクリニック ぐ 23-1500	2/23覙		
こんどう整形外科 ぐ 22-5355	2/24生	いしはら内科·循環 器内科クリニック ぐ 21-1002	
• 22-3333	2/25(日)	休日急病診療所※左図参照	

園児の成長記録★★

ホームページなどで各 保育園での子どもたち の生活や遊びの様子を 公開しています!



子生和保育園

ねえ、あれを見て

1歳の誕生日を迎え、いろいろなことに興味を持ち始めた子どもたちは、「ほら、見てごらん」と大人が指差した物を一緒に見ることで、自身も指差しをすることが増えていきます。

次第に自分の欲求や気付いたことを大人に伝えようとしなが ら、興味や関心を共有するようになっていきます。

保育士が「ねこじゃらしが揺れているね」と伝えると、言葉を

話せなくても指差しをし、体を左右に揺らしてねこじゃらしのまねをしていました。気持ちが通じ合えたことをうれしく感じます。

このような経験を経て、子ども の言葉の理解や発語の意欲が育っ ていきます。





20 広報いなざわ 令和6年(2024年)2月号 広報いなざわ 令和6年(2024年)2月号 21